

建材中の石綿分析のご案内

DAIKEN

大建工業株式会社
環境測定・分析サービス

1. はじめに

2020年7月1日に「大気汚染防止法」及び「石綿障害予防規則」の一部が改正され、建築物・工作物の解体、改修工事に対する石綿規制が強化されました。

・建材中の石綿含有分析は、厚労省が定める要件を満たす有資格者が行うことが必須となります。※2023年10月～

※弊社は、上記に該当する有資格者が複数在籍しており、定性・定量分析を行います。

■関連法令改正について

改正大気汚染防止法について(環境省)

https://www.env.go.jp/air/post_48.html

改正石綿則のポイント(厚生労働省)

<https://www.ishiwata.mhlw.go.jp/point/>

2. 石綿の分析方法

① JIS A1481-1(2016)「建材製品中のアスベスト含有率測定方法—第1部:市販バルクからの試料採取及び定量的判定方法」、JIS A1481-2(2016)「同第2部:試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」、JIS A1481-3(2014)「同第3部:アスベスト含有率のX線回折定量分析方法」に基づき分析します。

② 分析対象の石綿は下記の6種類です。(2008年2月6日付:基安化発第0206003号)
(クリソタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アクチノライト、アンソフィライト)

3. 分析に必要な試料の大きさ、量

建材中の石綿含有分析をスムーズに行うため、試料は以下の大きさ、量での採取をお願い致します。

- ・吹付け材・保温材のようなやわらかい材料 : およそ10cm³(2x2x2cm角)程度を3か所から採取してください。
- ・板状で比較的硬い材料 : およそ合計100cm²(10x10cm)程度となるように、3か所から採取してください。
特に床タイル、長尺シートなどについては、接着層も極力含んだ形で必要量の採取をお願い致します。
- ・塗材は下地調整材も含め、層構成が分かる様に、およそ合計100cm²程度となるように、サンプルを採取してください。(別紙1をご参照下さい)。
- ・採取した試料はそれぞれチャック付きの透明袋など密封容器に入れ、試料番号、採取年月日、採取物件名、採取場所(部位)、その他特記事項を明記し、さらに3ヶ所分をまとめてチャック付きの透明袋などに入れて下さい(別紙2をご参照下さい)。

※採取の際、必要な保護具などをご使用の上、粉じんの飛散、ばく露のないよう十分ご注意ください。

※詳しくはJIS A 1481 規格群に記載の採取方法をご確認下さい。

4. 試料の送付先

〒702-8045 岡山市南区海岸通2-5-8

大建工業(株) R&Dセンター 環境測定・分析サービス 宛

TEL: 086-262-1427 FAX: 086-262-1428

5. 測定結果の報告

試料到着後、約5～10営業日です。

(測定業務の混み具合等により変わることがあります。お急ぎの場合はご連絡下さい。)

6. 分析費用のお支払い

お支払いは、決済代行会社の株式会社ネットプロテクションズ(以下NP)への後払いとなります。この場合、請求代行のため代金債権はNPへ譲渡されます。

NPへの後払いは、NPよりご依頼者様に請求書が翌月月初に送付されて参りますので、指定日までに銀行振込みをお願い致します。尚、銀行振込手数料はご依頼者様のご負担となります。

※お取引の形態により、弊社から直接ご請求をさせていただく場合もあります。

7. 個人情報について

見積り依頼書、分析依頼書にご記入頂いた個人情報は当社からNPに提供され、NPプライバシーポリシー(<https://corp.netprotections.com/privacypolicy/>)に従い、サービスに必要な範囲で利用されます。

また、当社で定めるプライバシーポリシー(https://www.daiken.jp/terms/p_policy.html)に従い、当社が取り扱う製品・サービスの引受および契約の履行や当社が取り扱う製品・サービスのご提供 およびご案内等に個人情報を利用させていただきます。これらに予めご同意の上、弊社へ見積り依頼、測定・分析依頼をお申し付け下さい。

お問合せ先

大建工業株式会社 R&Dセンター 環境測定・分析サービス

〒702-8045 岡山市南区海岸通2-5-8

TEL: 086-262-1427 FAX: 086-262-1428

※ご記入頂いた個人情報は、当社にご依頼先への測定結果を報告する等の目的以外には利用致しません。

以上

アスベスト(石綿) 見積り依頼書

お問合せを頂き、ありがとうございます。

「吹付け材・建材中の石綿分析のご案内」をご覧のうえ、下記依頼書にご記入いただき、弊社までFAXかEmailでお送りください。

各項目の□ に✓、または■をお入れください。

ご依頼者様 ご記入日	年 月 日
------------	-------

分析する試料と内容	物件名(採取する建物名)	(記入例;大阪市体育館) [分析個数: 個]		
	分析の種類	<input type="checkbox"/> 定性分析(石綿を含有するかの分析)のみ <input type="checkbox"/> 定性分析+定量分析(何%の石綿を含有するかの分析)		
	試料No	試料採取場所と採取部位	建材等の種類と名称	
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	8			
9				
10				
	要望事項			
御見積書の宛名: <input type="checkbox"/> ご依頼者様(会社名) <input type="checkbox"/> その他()				
御見積書の送付: <input type="checkbox"/> FAX送信 <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 電子メール				
ご依頼者様	会社名	(部署名:)		
	ご担当者名	印 (役職:)	携帯電話番号:	
	ご住所 (都道府県名からご記入下さい)	(〒 -)		
	TEL		FAX	

※ご記入頂いた個人情報、ご依頼者様へのお見積りやカタログ、測定・分析案内等の送付以外には利用致しません。
 ※11個以上の分析依頼については、事前に弊社までお問い合わせください。その際、分析試料の全数について内容を記載した別紙を添付くださいますようお願いいたします。

※ お手数ですが、以下のアンケートにご協力ください。

Q.大建工業(株) 環境測定・分析サービスをどのようにして知りましたか？

- 大建工業(株)の営業、販売店、特約店から
- 知人や同業者様から
- インターネット(当社ホームページ)を見て
- 雑誌等の広告をみて
- ダイレクトメールをもらった
- 以前から知っている(すでに取り引している)
- その他()

ご協力ありがとうございました。

アスベスト(石綿) 分析依頼書

見積書No.	No.
--------	-----

「吹付け材・建材中の石綿分析のご案内」記載の注意事項を十分理解した上で、下記物件のアスベスト(石綿)分析を貴社に依頼します。

各項目の□ に✓、または■をお入れください。

ご依頼者様 ご記入日	年	月	日
------------	---	---	---

分析する試料と内容	物件名(採取した建物名)		(記入例;大阪市体育館) [分析個数: 個]		
	所在地住所		施工年月	年 月	
	分析の種類		<input type="checkbox"/> 定性分析(石綿を含有するかの分析)のみ <input type="checkbox"/> 定性分析+定量分析(何%の石綿を含有するかの分析)		
	試料採取者		試料採取日		
	試料No	試料採取場所	試料採取部位	建材分類	建材等の名称
	記入例	○階、○側、○○室 等	外壁、玄関、床、天井、配管 等	※下記参照	吹付け材、保温材、ケイカル板 等
	1				
	2				
	3				
	4				
5					
※建材分類は右の記号から選びご記入ください。		A) 吹付け材 B) 保温材 C) 煙突断熱材 D) 屋根用折板断熱材 E) 耐火被覆材(吹付け材を除き、けい酸カルシウム板第2種を含む) F) 仕上塗材 G) スレート波板 H) スレートボード I) 屋根用化粧スレート J) けい酸カルシウム板第1種 K) 押出成形セメント板 L) パルプセメント板 M) ビニル床タイル N) 窯業系サイディング O) 石膏ボード P) ロックウール吸音天井板 Z) その他の材料			
報告書の宛名		御中			
ご依頼者様	ふりがな				
	会社名 部署名				
	ふりがな				
	ご住所 (都道府県名からご記入下さい)	(〒 -)			
	ご担当者名	印	役職	ご依頼者様の会社に送付するもの(✓印) <input type="checkbox"/> 測定結果報告書 (原本 部、写し 部) <input type="checkbox"/> 請求書	
TEL		FAX			
携帯電話番号:		メールアドレス			
お支払い方法	決済代行会社の(株)ネットプロテクションズへの後払いとなります。 請求書の指定日までに振込手数料お客様負担で銀行振込みをお願いします。 詳細は「吹付け材・建材中の石綿分析のご案内」を確認ください。				
【備考欄】					

※6個以上の分析依頼については、分析試料の全数について内容を記載した別紙を添付くださいますようお願いいたします。
 ※注意事項:天変地異やパンデミック(感染症大流行)などの不可抗力、国や地方自治体の命令・要請などにより、試料採取・分析に支障をきたす場合、納期の遅延および受注をお断りすることがあります。また、それにより生じた損害も補償できませんので予めご了承ください。

弊社記入欄	受付日	年 月 日	確認	担当
	受注No.	-		

大建工業株式会社

アスベスト(石綿) 分析依頼書 (別紙)

(6検体以上依頼) 試料内容記載書

見積書No.	No.
--------	-----

「吹付け材・建材中の石綿分析のご案内」記載の注意事項を十分理解した上で、下記物件のアスベスト(石綿)分析を貴社に依頼します。

各項目の□ に✓、または■をお入れください。

ご依頼者様	ご記入日	年	月	日
-------	------	---	---	---

分析する試料と内容	物件名(採取した建物名)		(記入例; 大阪市体育館)			
	試料No	試料採取場所	試料採取部位	建材分類	建材等の名称	
	記入例	○階、○側、○○室 等	外壁、玄関、床、天井、配管 等	※下記参照	吹付け材、保温材、ケイカル板 等	
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	※建材分類は右の記号から選びご記入ください。		A) 吹付け材 B) 保温材 C) 煙突断熱材 D) 屋根用折板断熱材 E) 耐火被覆材(吹付け材を除き、けい酸カルシウム板第2種を含む) F) 仕上塗材 G) スレート波板 H) スレートボード I) 屋根用化粧スレート J) けい酸カルシウム板第1種 K) 押出成形セメント板 L) パルプセメント板 M) ビニル床タイル N) 窯業系サイディング O) 石膏ボード P) ロックウール吸音天井板 Z) その他の材料			
	【備考欄】					

弊社記入欄	受付日	年	月	日	確認	担当
	受注No.	-				

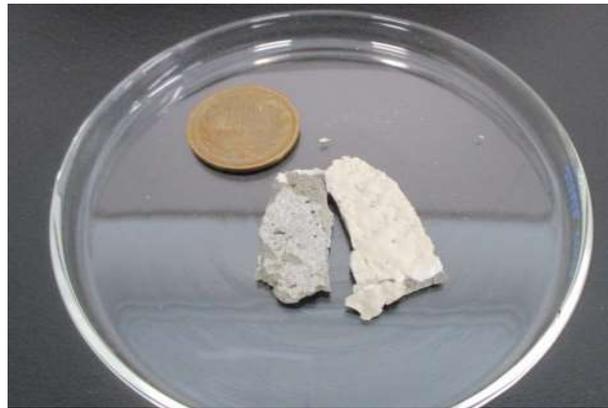
大建工業株式会社

(別紙1)

分析に際しての、塗材サンプルよい例と悪い例



【分析において望ましい、塗材サンプルの例1】



【分析において望ましい、塗材サンプルの例2】

- ・粉々になっておらず、層構成が分かる。
- ・表面塗料～下地調整材まで各層を含む。
- ・分析にあたり十分な量が確保されている。



【分析において望ましくない、塗材サンプルの例1】

- ・粉々になっていたり、量が少なかったりすると層別観察ができません。
(どの層に含まれているかが分析できません。)

(別紙2)

試料の採取と梱包についての注意事項

- ・同一材料と判断できる建築材料ごとに代表試料を選定し採取してください。
(例:色違いのPタイルや、仕上げ塗材を同一試料として混ぜないでください。)
- ・分析試料は別の試料が混入しない様(コンタミネーション)に注意いただき梱包してください。
- ・試料は外側から見えるように透明の袋に入れてください。
- ・試料はチェック付きポリ袋に二重に入れ、中身が漏れ出さない様に密封してください。
- ・袋の表面には、「試料番号」、「採取年月日」、「採取物件名」、「採取場所」、「採取部位」等を記載してください。

【1試料3か所採取の梱包例】



検体を入れる



二重に袋に入れる